

5 療養病床の転換の推進



※ 第5章は、概ね2007年(平成19年)11月までの動向に基づき記述しています。

- 療養病床のうち医療の必要性が高い者を対象とする病床は医療療養病床へ、医療の必要性が低い者を対象とする病床は老人保健施設等へ転換が進み、医療機関の機能分化と連携を図ることが、今回の療養病床再編の基本ですが、医療機関の意向に反して、療養病床再編を強制的に行うことはできませんし、また、すべきものでもありません。
- 個々の医療機関が、地域の中で果たすべき役割や患者のニーズ等に基づき、自らの判断によって転換していくものであり、県の役割は、
 - ① 療養病床再編にかかる情報の提供
 - ② 転換支援措置の紹介を始めとする転換相談の実施
 - ③ 療養病床が介護保険の施設・居住系サービスへ円滑に転換ができるよう、介護保険事業(支援)計画における“定員枠”の確保(医療機関が介護保険の施設・居住系サービスへの転換を望んだ場合は、特例として全て受入れ)の3点が特に重要であると考えます。
- そして何よりも、地域ケア体制の整備には時間を要することから、当面は、地域ケア体制の土台づくりを進めるとともに、併行して、療養病床から介護保険の施設・居住系サービスへの転換を確実に進め、患者が引き続き同じ施設で入所を継続できるよう努めていきます。

(1) 療養病床の現状

- 平成 18 年 10 月 1 日現在の三重県の療養病床数は、4,896 床(医療療養病床 3,472 床・介護療養病床 1,424 床)で、療養病床を有する医療機関数は、94 医療機関(病院 66、診療所 28)となっています(回復期リハビリテーション病棟である療養病床を除く。三重県健康福祉部調べ)。
- 65 歳以上人口 10 万人当たり療養病床数は、1,191.1 となっています。

圏 域	病 床 数					65 歳以上人口 10 万人当たり病床数	医療機関数		
	総 数	医療療養病床		介護療養病床			総数	病院	診療所
		割合(%)	割合(%)	割合(%)	割合(%)				
三重県	4,896	3,472	70.9%	1,424	29.1%	1,191.1	94	66	28
北 勢	1,699	1,107	65.2%	592	34.8%	1,085.3	35	24	11
中勢 伊賀	1,359	947	69.7%	412	30.3%	1,282.8	28	19	9
南勢 志摩	1,389	1,074	77.3%	315	22.7%	1,145.5	27	19	8
東紀州	449	344	76.6%	105	23.4%	1,644.1	4	4	0

- 65 歳以上人口 10 万人当たり療養病床数は、全国平均より少ないのが現状です。しかし、65 歳以上人口 10 万人当たり療養病床数が 2,000~4,000 を超える道県が 13 あり(回復期リハを含む。平成 18 年 3 月・病院報告)、これらが平均値を押し上げているのが実態です。
- 療養病床の現状を把握するため、療養病床を有する医療機関に対してアンケート調査(施設票と患者票の 2 種類)を行いました。調査基準日は平成 18 年 10 月 1 日で、療養病床を有する 94 医療機関(病院 66、診療所 28)のうち、回答のあった医療機関は 81 医療機関(病院 60、診療所 21)で、回答率は 86.2%でした。なお、患者票は、入院患者のうち誕生日が 3 月・6 月・9 月・12 月の患者を選定し、対象者数は 1,216 人(医療療養病床 807 人、介護療養病床 409 人)でした。
- 結果の概要は、次のとおりです。おおむね、全国的な傾向と一致していますが、三重県においては、医療療養病床の患者の医療区分について、医療区分 1 が少なく、医療区分 2 が多いと言えます。

① 療養病床の概況について [施設票]

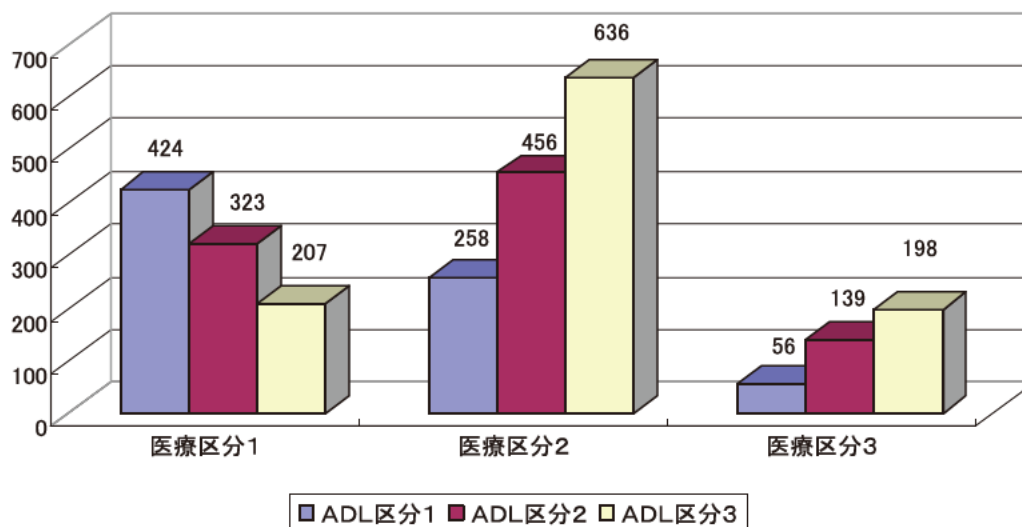
ア 病床数及び入院患者数

- 回答のあった医療機関の病床数は、医療療養病床 3,113 床、介護療養病床 1,379 床で、入院患者数は、医療療養病床で 2,697 人、介護療養病床で 1,265 人、全体の稼働率は 88.2%です。

	病床数	入院患者数	稼働率
医療療養病床	3,113 床	2,697 人	86.6%
介護療養病床	1,379 床	1,265 人	91.7%
計	4,492 床	3,962 人	88.2%

イ 医療区分・ADL区分組み合わせ（医療療養病床）

- 医療区分とADL区分の分布をみると、医療区分2・ADL区分3の者が最も多く、次いで医療区分2・ADL区分2の者、医療区分1・ADL区分1の者です。

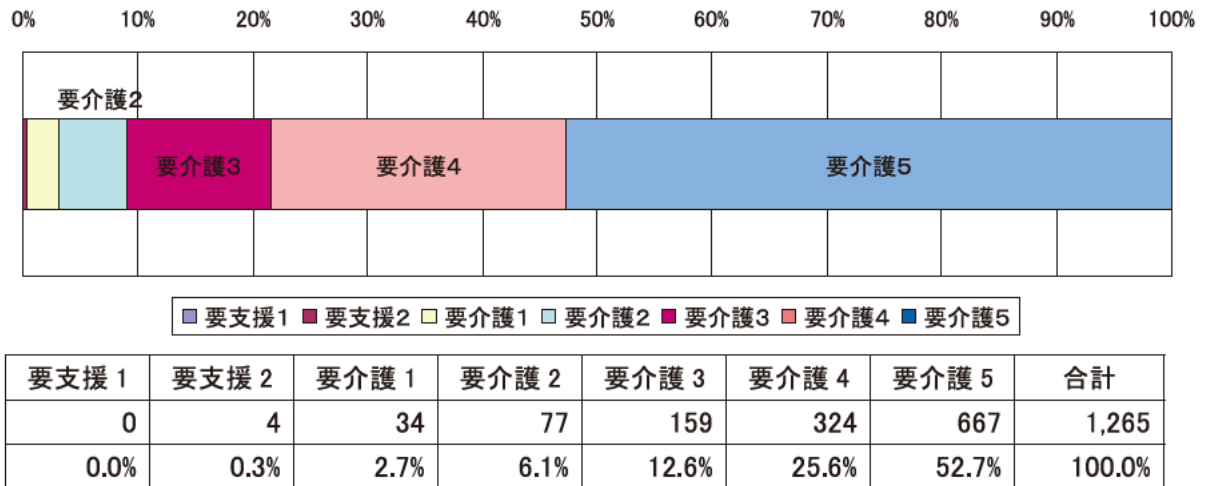


(単位:人)

	医療区分1	医療区分2	医療区分3	計
ADL区分1	424	258	56	738
ADL区分2	323	456	139	918
ADL区分3	207	636	198	1,041
計	954	1,350	393	2,697
率	35.4%	50.1%	14.6%	100.0%

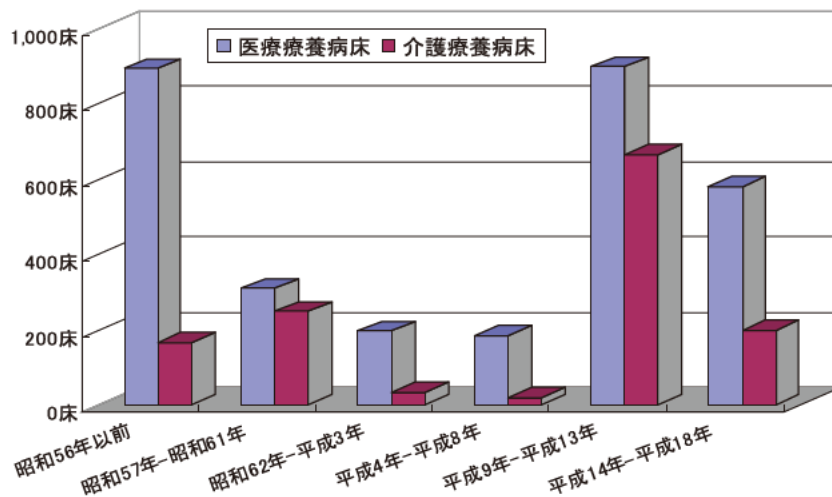
ウ 要介護状態等区分（介護療養病床）

- 要介護 5 が 52.7% と最も多く、要介護 4 と要介護 5 で全体の 78.3% を占めています。



エ 建設年度別病床数（医療療養病床・介護療養病床）

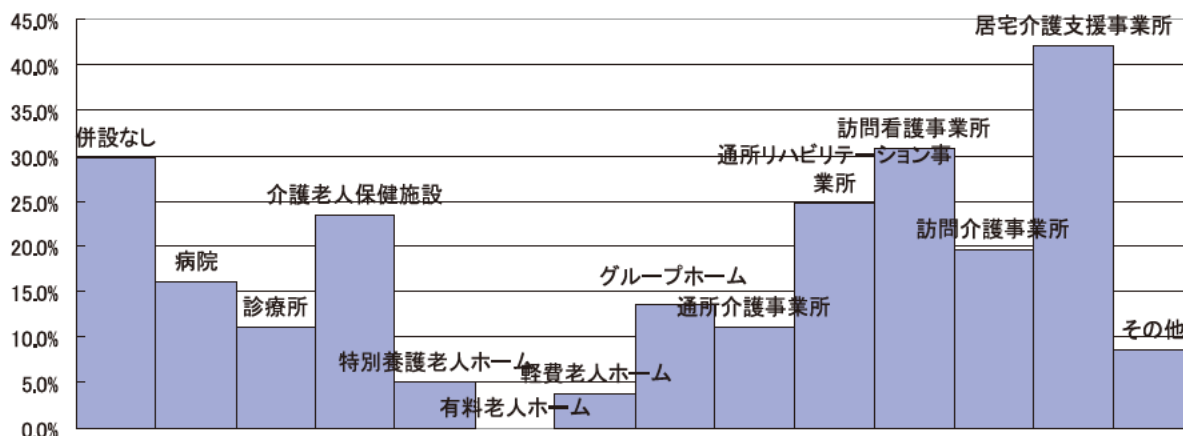
- 昭和 56 年以前に建設されたものを除くと、平成 9 年-平成 13 年に建設されたものが多くなっています。



	医療療養病床	介護療養病床
昭和 56 年以前	894 床	164 床
昭和 57 年-昭和 61 年	309 床	247 床
昭和 62 年-平成 3 年	195 床	34 床
平成 4 年-平成 8 年	183 床	19 床
平成 9 年-平成 13 年	899 床	664 床
平成 14 年-平成 18 年	581 床	197 床

オ 併設施設等の状況

- 全体で最も多かったのが、居宅介護支援事業所であり、次いで訪問看護事業所となっています。

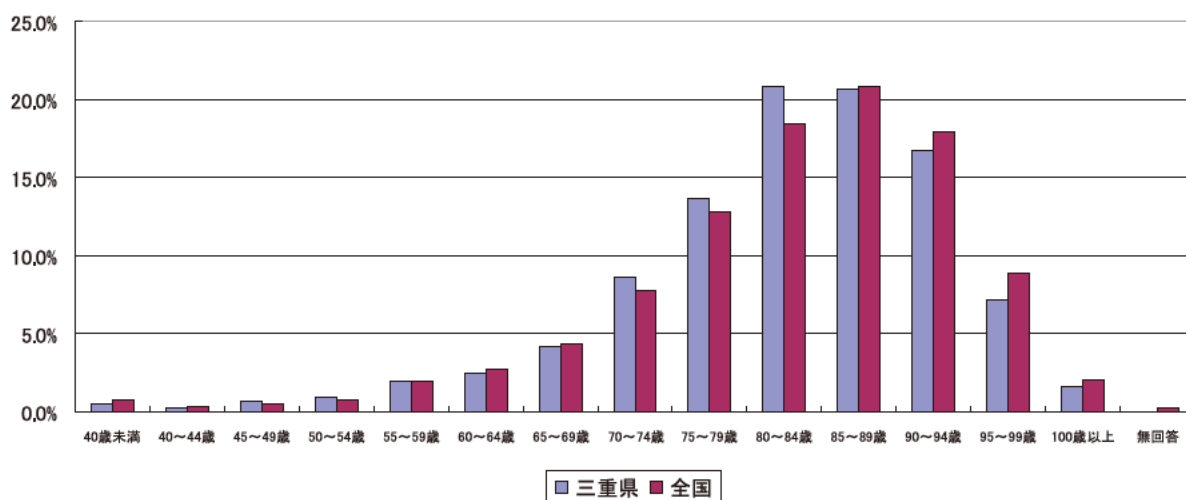


併設施設	施設数
病院	13 施設
診療所	9 施設
介護老人保健施設	19 施設
特別養護老人ホーム	4 施設
有料老人ホーム	0 施設
軽費老人ホーム	3 施設
グループホーム	11 施設
通所介護事業所	9 施設
通所リハビリテーション事業所	20 施設
訪問看護事業所	25 施設
訪問介護事業所	16 施設
居宅介護支援事業所	34 施設
その他	7 施設
併設なし	24 施設
合計	81 施設

② 療養病床入院患者の状態等について【患者票】

ア 年齢

- 入院患者全体の80.6%が75歳以上となっています。
- 医療療養病床では77.4%が、介護療養病床では86.8%が75歳以上となっています。

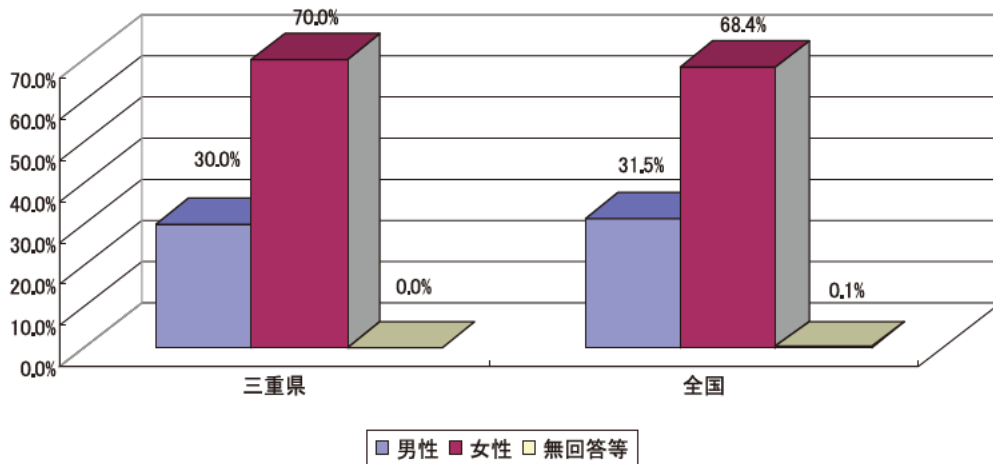


	合計	40歳未満	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳
全体	1,216人 100.0%	6人 0.5%	3人 0.2%	8人 0.7%	11人 0.9%	23人 1.9%	30人 2.5%	51人 4.2%
医療療養病床	807人 100.0%	6人 0.7%	3人 0.4%	6人 0.7%	9人 1.1%	18人 2.2%	25人 3.1%	43人 5.3%
介護療養病床	409人 100.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 0.5%	2人 0.5%	5人 1.2%	5人 1.2%	8人 2.0%

	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	無回答
全体	104人 8.6%	165人 13.6%	253人 20.8%	252人 20.7%	203人 16.7%	87人 7.2%	20人 1.6%	0人 0.0%
医療療養病床	72人 8.9%	119人 14.7%	166人 20.6%	163人 20.2%	115人 14.3%	48人 5.9%	14人 1.7%	0人 0.0%
介護療養病床	32人 7.8%	46人 11.2%	87人 21.3%	89人 21.8%	88人 21.5%	39人 9.5%	6人 1.5%	0人 0.0%

イ 性別

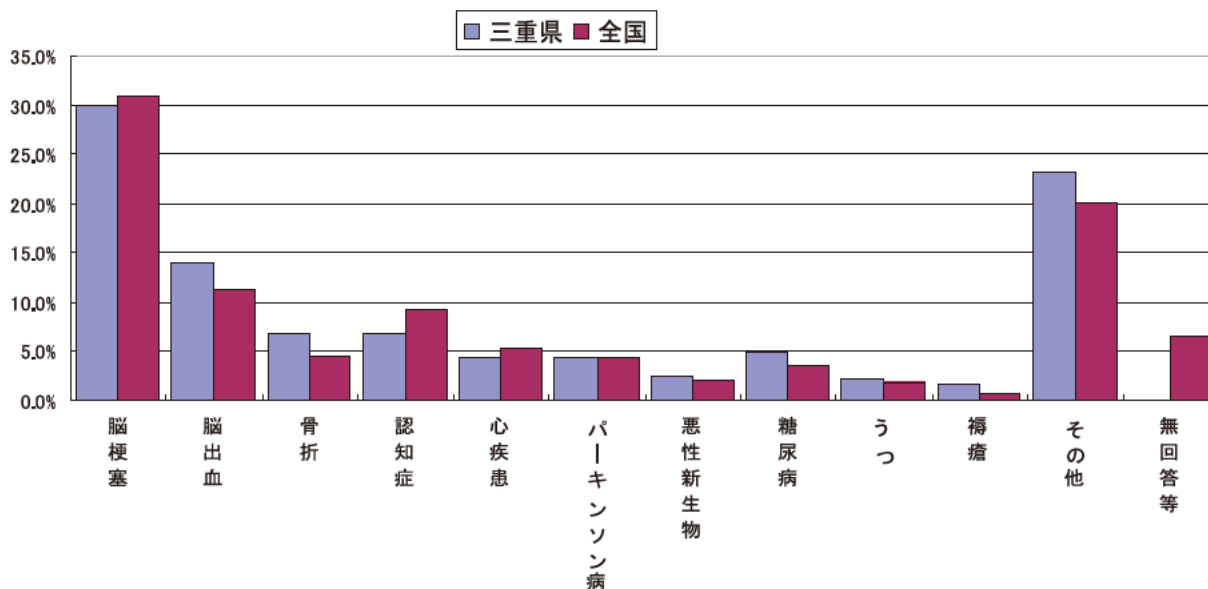
- 入院患者全体では、女性が70.0%、男性が30.0%となっています。
- 医療療養病床では女性が68.5%、男性が31.5%、介護療養病床では女性が72.9%、男性が27.1%となっています。



	合計	男性	女性	無回答等
全体	1,216 人 100.0%	365 人 30.0%	851 人 70.0%	0 人 0.0%
医療療養 病床	807 人 100.0%	254 人 31.5%	553 人 68.5%	0 人 0.0%
介護療養 病床	409 人 100.0%	111 人 27.1%	298 人 72.9%	0 人 0.0%

ウ 主傷病名

- 入院患者全体では、脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が 43.8%を占め最も多く、次いで骨折 6.7%、認知症 6.7%、糖尿病が 4.9%となっています。
- 医療療養病床では、脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて 34.8%を占め最も多く、介護療養病床でも脳血管疾患が 61.4%で最も多くを占めています。

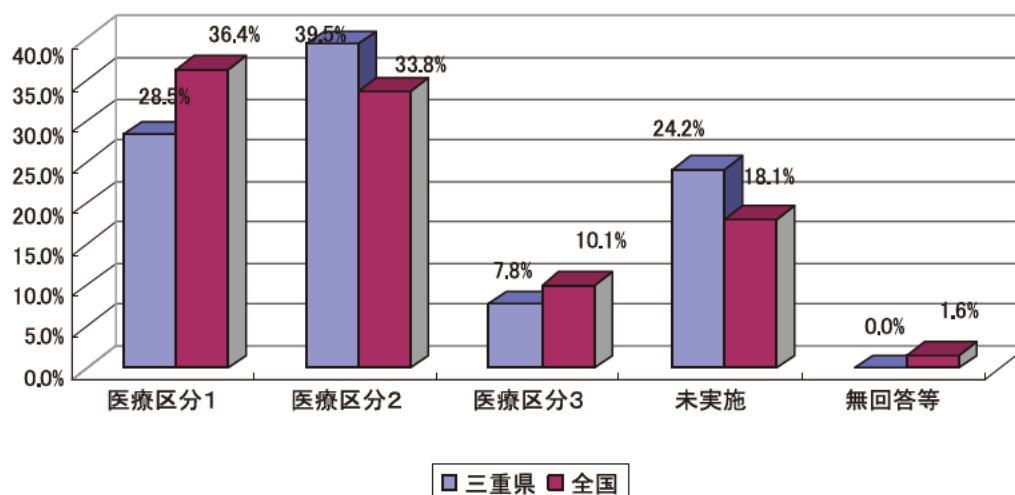


	合計	脳梗塞	脳出血	骨折	認知症	心疾患	パーキンソン病	悪性新生物
全体	1,216 人 100.0%	363 人 29.9%	169 人 13.9%	81 人 6.7%	81 人 6.7%	53 人 4.4%	53 人 4.4%	29 人 2.4%
医療療養病床	807 人 100.0%	190 人 23.5%	91 人 11.3%	63 人 7.8%	36 人 4.5%	36 人 4.5%	44 人 5.5%	23 人 2.9%
介護療養病床	409 人 100.0%	173 人 42.3%	78 人 19.1%	18 人 4.4%	45 人 11.0%	17 人 4.2%	9 人 2.2%	6 人 1.5%

	糖尿病	うつ	褥瘡	その他	無回答等
全体	59 人 4.9%	27 人 2.2%	19 人 1.6%	282 人 23.2%	0 人 0.0%
医療療養病床	48 人 5.9%	25 人 3.1%	18 人 2.2%	233 人 28.9%	0 人 0.0%
介護療養病床	11 人 2.7%	2 人 0.5%	1 人 0.2%	49 人 12.0%	0 人 0.0%

エ 医療区分

- 入院患者全体では、医療区分2が39.5%と最も多くなっています。
- 医療療養病床では医療区分2が55.4%、介護療養病床では医療区分1が17.8%と最も多くなっています（未実施を除きます）。

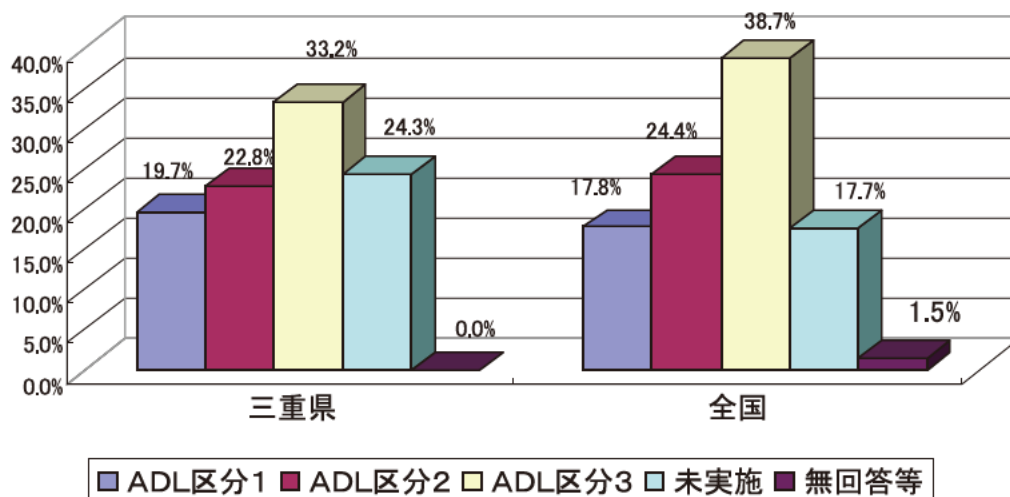


	合 計	医 療 区 分				
		医療区分1	医療区分2	医療区分3	未実施	無回答等
全 体	1,216人 100.0%	347人 28.5%	480人 39.5%	95人 7.8%	294人 24.2%	0人 0.0%
医療療養 病床	807人 100.0%	274人 34.0%	447人 55.4%	86人 10.7%	0人 0.0%	0人 0.0%
介護療養 病床	409人 100.0% (100.0%)	73人 17.8% (63.5%)	33人 8.1% (28.7%)	9人 2.2% (7.8%)	294人 71.9% (-)	0人 0.0% (-)

※ 括弧内は、未実施・無回答等を除いて100%に換算した割合。

オ ADL区分

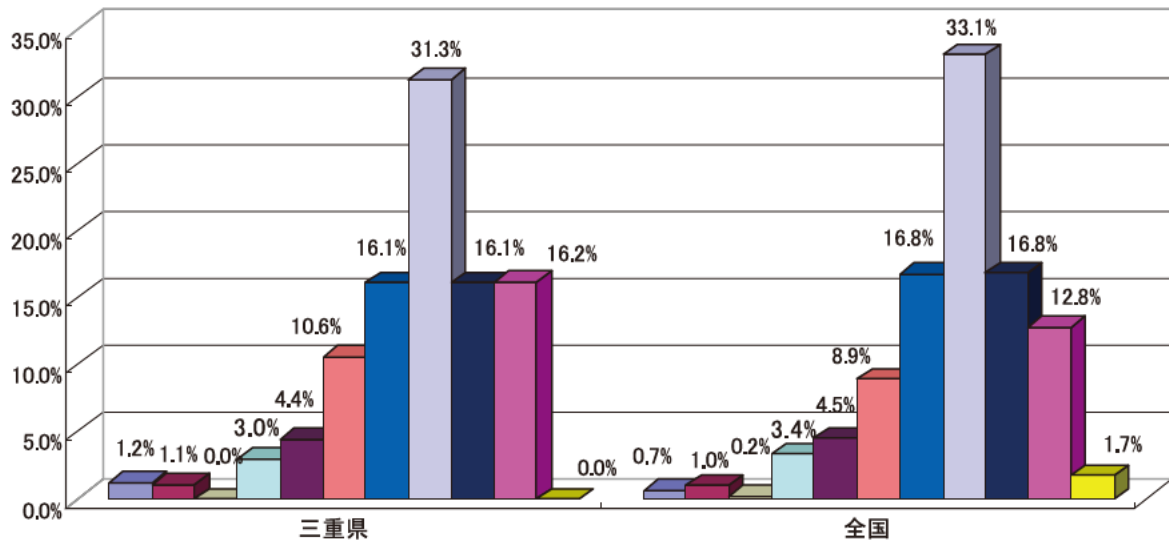
- 入院患者全体では、ADL区分3が33.2%と最も多くなっています。
- 医療療養病床ではADL区分3が44.1%と最も多く、介護療養病床ではADL区分3が11.7%と最も多くなっています（未実施を除きます）。



	合 計	A D L 区 分				
		A D L 区分 1	A D L 区分 2	A D L 区分 3	未実施	無回答等
全体	1,216 人 100.0%	240 人 19.7%	277 人 22.8%	404 人 33.2%	295 人 24.3%	0 人 0.0%
医療療養 病床	807 人 100.0%	220 人 27.3%	231 人 28.6%	356 人 44.1%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
介護療養 病床	409 人 100.0%	20 人 4.9%	46 人 11.2%	48 人 11.7%	295 人 72.1%	0 人 0.0%

カ 要介護状態等区分

- 入院患者全体では、要介護5が31.3%と最も多くなっています。
- 医療療養病床においても要介護5が20.0%、介護療養病床においても要介護5が53.5%と最も多くなっています（未認定、不明を除きます）。

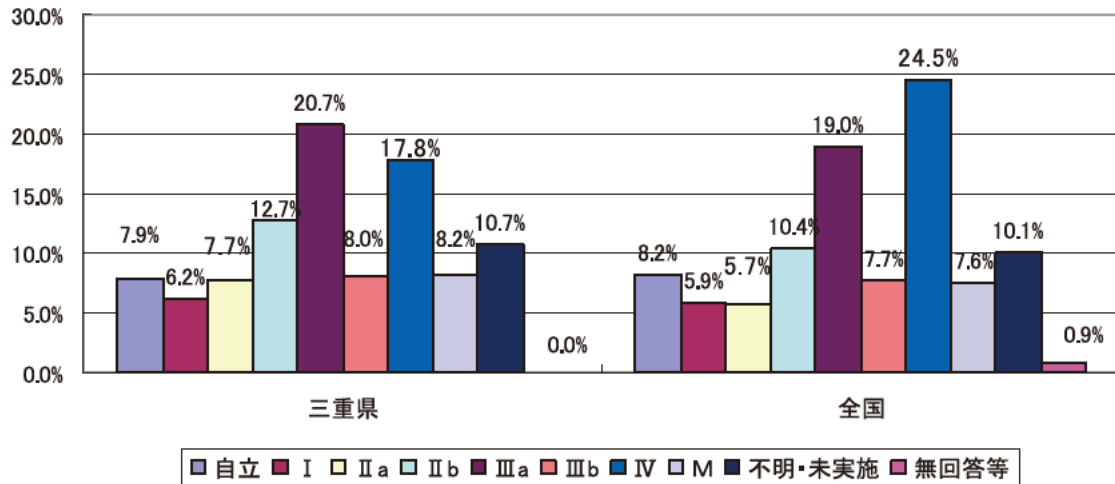


要支援1	要支援2	経過的要介護	要介護1	要介護2	要介護3
要介護4	要介護5	認定されていない	不明	無回答等	

	要介護状態等区分										
	合計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定されていない	不明	無回答等
全体	1,216人 100.0%	15人 1.2%	13人 1.1%	36人 3.0%	54人 4.4%	129人 10.6%	196人 16.1%	380人 31.3%	196人 16.1%	197人 16.2%	0人 0.0%
医療療養病床	807人 100.0%	13人 1.6%	11人 1.4%	28人 3.5%	36人 4.5%	71人 8.8%	97人 12.0%	161人 20.0%	195人 24.2%	195人 24.2%	0人 0.0%
介護療養病床	409人 100.0%	2人 0.5%	2人 0.5%	8人 2.0%	18人 4.4%	58人 14.2%	99人 24.2%	219人 53.5%	1人 0.2%	2人 0.5%	0人 0.0%

キ 認知症高齢者の日常生活自立度

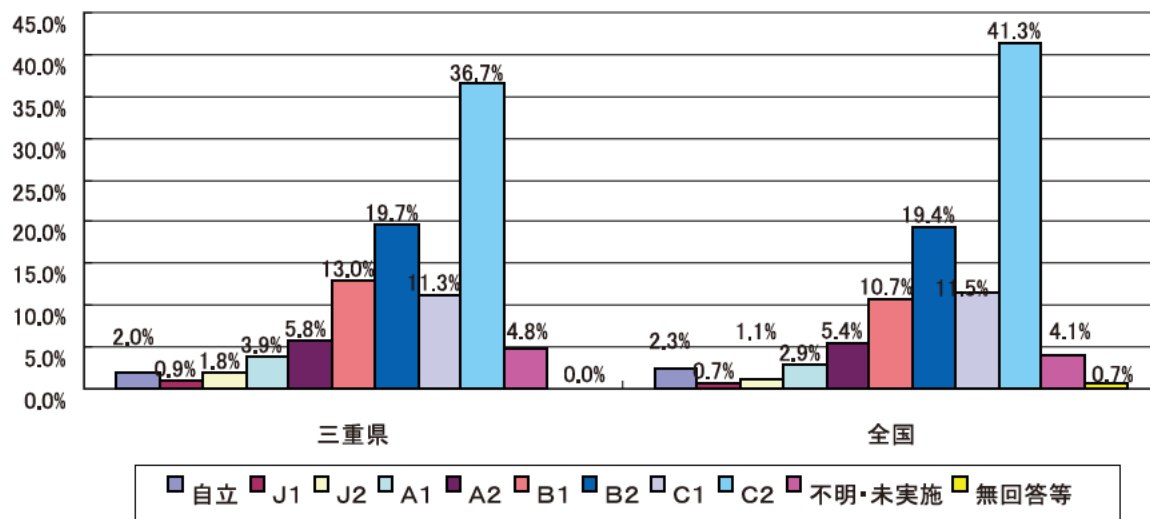
- 入院患者全体では、日常生活自立度Ⅲ以上は 54.8%となっています。
- 日常生活自立度Ⅲ以上は、医療療養病床では 48.1%、介護療養病床では 68.0%となっています。



	合計	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	不明・未実施	無回答等
全体	1,216 人 100.0%	96 人 7.9%	75 人 6.2%	94 人 7.7%	155 人 12.7%	252 人 20.7%	97 人 8.0%	217 人 17.8%	100 人 8.2%	130 人 10.7%	0 人 0.0%
医療療養病床	807 人 100.0%	83 人 10.3%	55 人 6.8%	67 人 8.3%	108 人 13.4%	166 人 20.6%	53 人 6.6%	120 人 14.9%	49 人 6.1%	106 人 13.1%	0 人 0.0%
介護療養病床	409 人 100.0%	13 人 3.2%	20 人 4.9%	27 人 6.6%	47 人 11.5%	86 人 21.0%	44 人 10.8%	97 人 23.7%	51 人 12.5%	24 人 5.9%	0 人 0.0%

ク 障がいのある高齢者の日常生活自立度

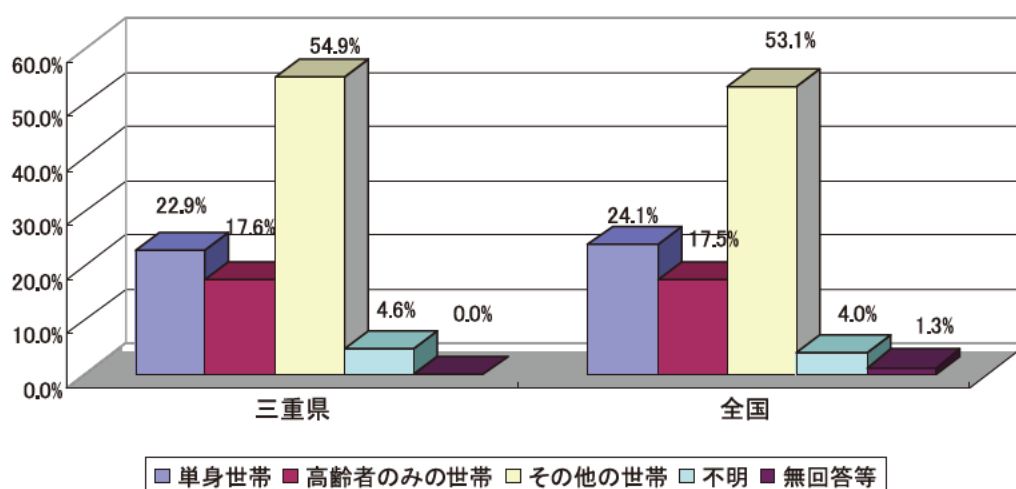
- 入院患者全体では、日常生活自立度B以上は 80.8%となっており、「自立」については 2.0%となっています。
- 日常生活自立度B以上は、医療療養病床では 75.0%、介護療養病床では 92.2%を占めています。
- 「自立」は、医療療養病床では 2.9%、介護療養病床では 0.2%となっています。



	合計	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	不明・未実施	無回答等
全体	1,216人	24人	11人	22人	48人	71人	158人	240人	138人	446人	58人	0人
	100.0%	2.0%	0.9%	1.8%	3.9%	5.8%	13.0%	19.7%	11.3%	36.7%	4.8%	0.0%
医療療養病床	807人	23人	10人	20人	44人	53人	106人	143人	86人	270人	52人	0人
	100.0%	2.9%	1.2%	2.5%	5.5%	6.6%	13.1%	17.7%	10.7%	33.5%	6.4%	0.0%
介護療養病床	409人	1人	1人	2人	4人	18人	52人	97人	52人	176人	6人	0人
	100.0%	0.2%	0.2%	0.5%	1.0%	4.4%	12.7%	23.7%	12.7%	43.0%	1.5%	0.0%

ケ 世帯の状況

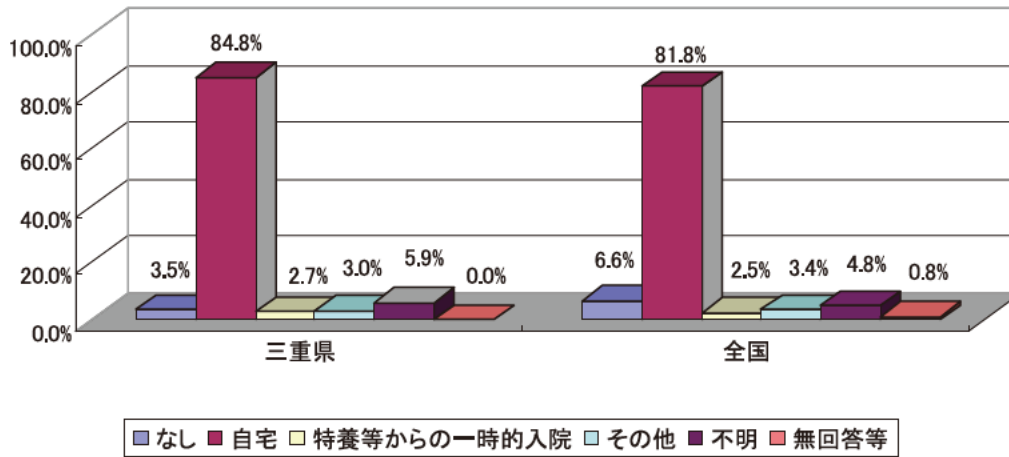
- 入院患者全体では、単身世帯・高齢者のみの世帯を合わせると40.5%となっています。
- 単身世帯・高齢者のみの世帯を合わせると、医療療養病床では41.8%、介護療養病床では38.1%となっています。



	合計	単身世帯	高齢者のみの世帯	その他の世帯	不明	無回答等
全体	1,216人 100.0%	279人 22.9%	214人 17.6%	667人 54.9%	56人 4.6%	0人 0.0%
医療療養病床	807人 100.0%	195人 24.2%	142人 17.6%	424人 52.5%	46人 5.7%	0人 0.0%
介護療養病床	409人 100.0%	84人 20.5%	72人 17.6%	243人 59.4%	10人 2.4%	0人 0.0%

コ 住居の状況

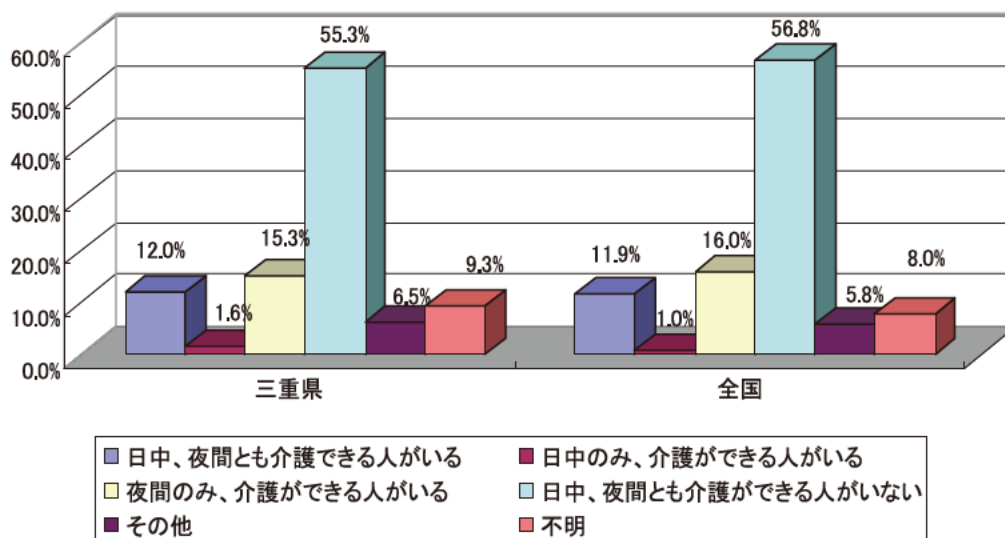
- 入院患者全体では、自宅のある者は84.8%となっています。
- 医療療養病床、介護療養病床においても、自宅のある者は84.8%となっています。



	合計	なし	自宅	特養等からの一時的入院	その他	不明	無回答等
全体	1,216 人 100.0%	43 人 3.5%	1,031 人 84.8%	33 人 2.7%	37 人 3.0%	72 人 5.9%	0 人 0.0%
医療療養病床	807 人 100.0%	27 人 3.3%	684 人 84.8%	25 人 3.1%	18 人 2.2%	53 人 6.6%	0 人 0.0%
介護療養病床	409 人 100.0%	16 人 3.9%	347 人 84.8%	8 人 2.0%	19 人 4.6%	19 人 4.6%	0 人 0.0%

サ 自宅での介護者の有無

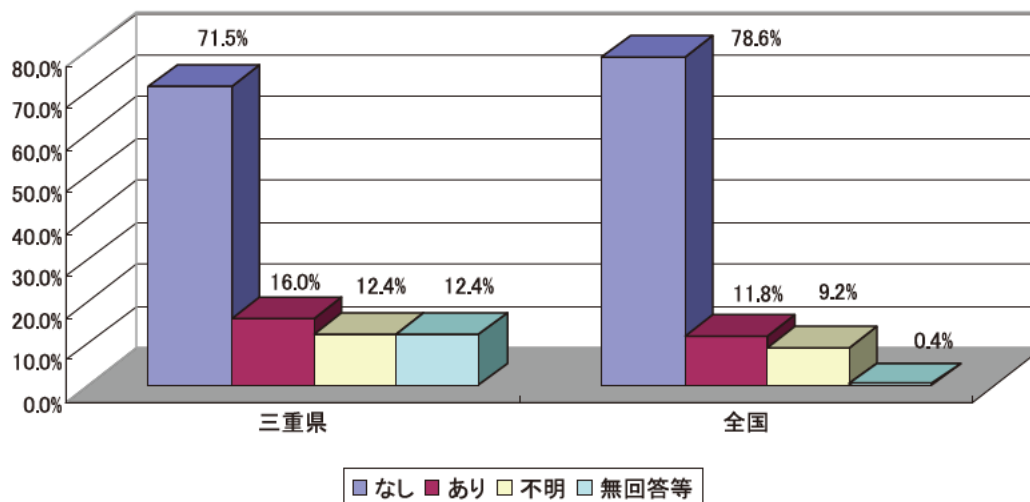
- 入院患者全体では、日中、夜間の両方またはいずれかで介護者がいない者は72.1%となっています。
- 日中、夜間の両方またはいずれかで介護者がいない者は、医療療養病床では69.8%、介護療養病床では76.8%となっています。



	合計	日中、夜間とも介護できる人がいる	日中のみ、介護ができる人がいる	夜間のみ、介護ができる人がいる	日中、夜間とも介護ができる人がいない	その他	不明	無回答等
全体	1,216人 100.0%	146人 12.0%	19人 1.6%	186人 15.3%	672人 55.3%	79人 6.5%	113人 9.3%	1人 0.1%
医療療養病床	807人 100.0%	109人 13.5%	11人 1.4%	137人 17.0%	415人 51.4%	55人 6.8%	80人 9.9%	0人 0.0%
介護療養病床	409人 100.0%	37人 9.0%	8人 2.0%	49人 12.0%	257人 62.8%	24人 5.9%	33人 8.1%	1人 0.2%

シ 特別養護老人ホームへの申込みの有無

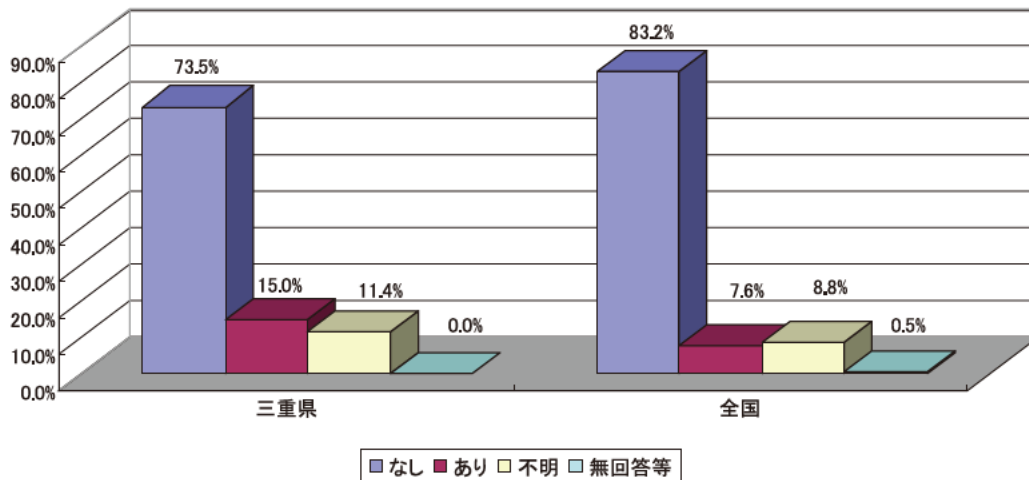
- 入院患者全体では、71.5%が特別養護老人ホームへの申込みをしていません。
- 医療療養病床では 76.8%、介護療養病床では 61.1%が特別養護老人ホームへの申込みをしていません。



	合計	特別養護老人ホームへの申込みの有無			
		なし	あり	不明	無回答等
全体	1,216 人 100.0%	870 人 71.5%	195 人 16.0%	151 人 12.4%	0 人 0.0%
医療療養 病床	807 人 100.0%	620 人 76.8%	72 人 8.9%	115 人 14.3%	0 人 0.0%
介護療養 病床	409 人 100.0%	250 人 61.1%	123 人 30.1%	36 人 8.8%	0 人 0.0%

ス 介護老人保健施設への申込みの有無

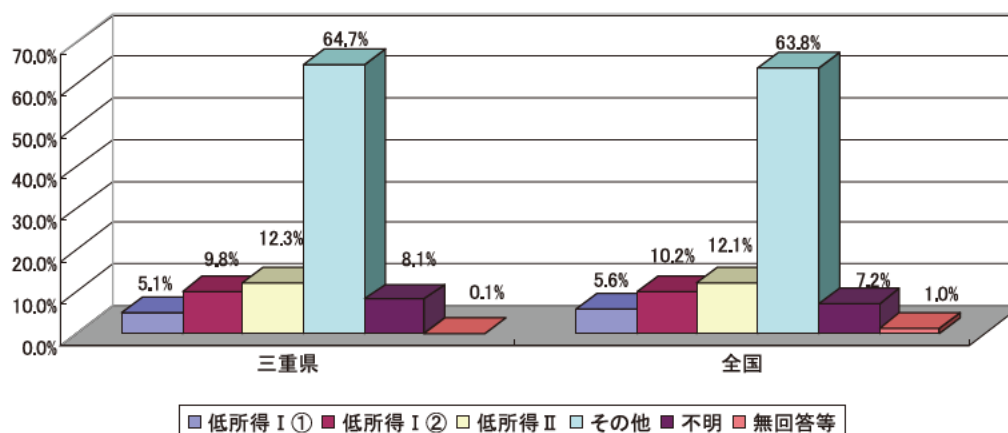
- 入院患者全体では、73.5%が介護老人保健施設への申込みをしていません。
- 医療療養病床では 76.2%、介護療養病床では 68.2%が介護老人保健施設への申込みをしていません。



	合計	介護老人保健施設への申込みの有無			
		なし	あり	不明	無回答等
全体	1,216 人 100.0%	894 人 73.5%	183 人 15.0%	139 人 11.4%	0 人 0.0%
医療療養 病床	807 人 100.0%	615 人 76.2%	99 人 12.3%	93 人 11.5%	0 人 0.0%
介護療養 病床	409 人 100.0%	279 人 68.2%	84 人 20.5%	46 人 11.2%	0 人 0.0%

セ 所得の状況（医療療養病床）

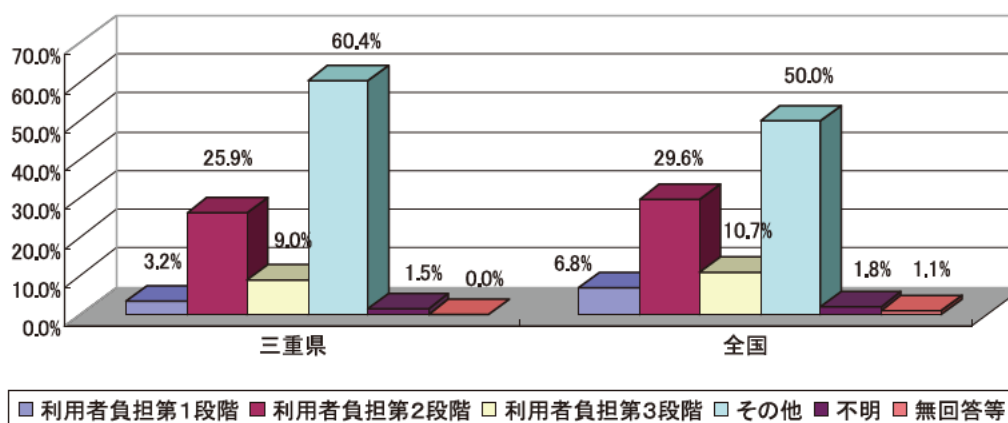
- 医療療養病床の入院患者については、低所得（低所得Ⅰ、低所得Ⅱ）は27.1%となっています。



	合計	所得の状況(医療療養病床)					
		低所得Ⅰ①	低所得Ⅰ②	低所得Ⅱ	その他	不明	無回答等
医療療養病床	807人 100.0%	41人 5.1%	79人 9.8%	99人 12.3%	522人 64.7%	65人 8.1%	1人 0.1%

ソ 所得の状況（介護療養病床）

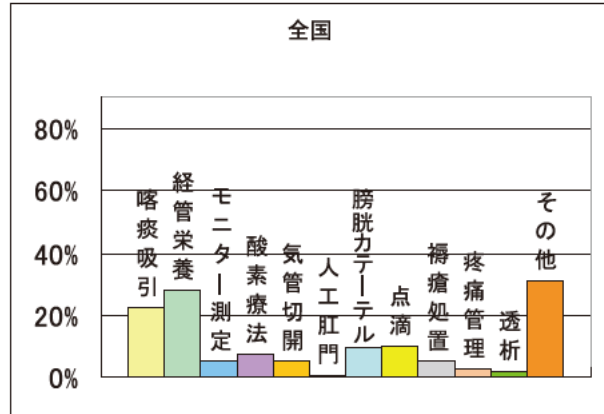
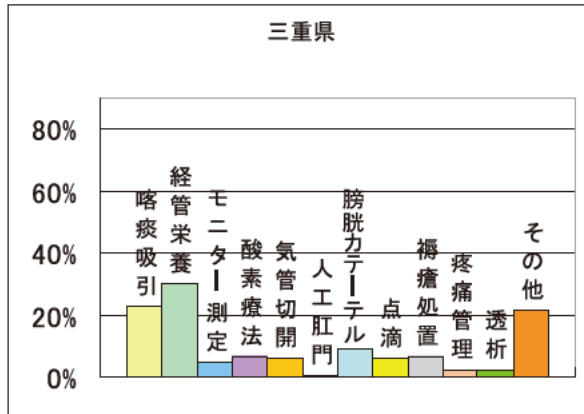
- 介護療養病床の入院患者については、低所得（利用者負担第1段階、第2段階、第3段階）は38.1%となっています。



	合計	所得の状況(介護療養病床)					
		利用者負担第1段階	利用者負担第2段階	利用者負担第3段階	その他	不明	無回答等
介護療養病床	409人 100.0%	13人 3.2%	106人 25.9%	37人 9.0%	247人 60.4%	6人 1.5%	0人 0.0%

タ 医療処置（複数回答）

- 平成18年9月中に行われた医療処置は、入院患者全体では、経管栄養（29.9%）が最も多く、次いで喀痰吸引（23.1%）となっています。
- 医療療養病床では経管栄養（26.5%）、喀痰吸引（23.8%）、介護療養病床では経管栄養（36.7%）、喀痰吸引（21.8%）となっています。

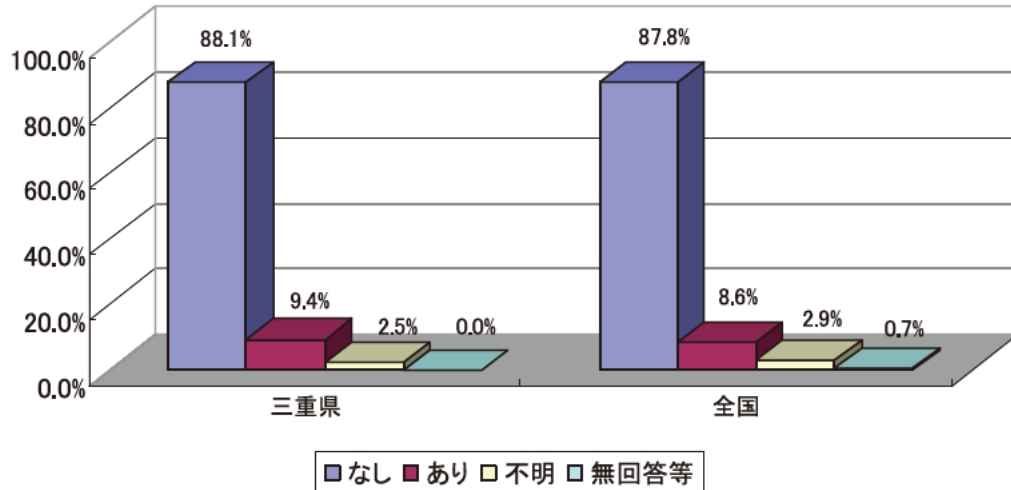


	合計	喀痰吸引	経管栄養	モニター測定 (心拍、血圧、 酸素飽和度)	酸素療法	気管切開	人工肛門	膀胱カテーテル
全体	1,216人 100.0%	281人 23.1%	364人 29.9%	57人 4.7%	86人 7.1%	72人 5.9%	6人 0.5%	110人 9.0%
医療療養 病床	807人 100.0%	192人 23.8%	214人 26.5%	31人 3.8%	59人 7.3%	54人 6.7%	4人 6.3%	68人 7.6%
介護療養 病床	409人 100.0%	89人 21.8%	150人 36.7%	26人 6.4%	27人 6.6%	18人 4.4%	2人 0.5%	42人 10.3%

	点滴	褥瘡処置 (Ⅲ度以上)	疼痛管理	透析	その他	無回答等
全体	76人 6.3%	84人 6.9%	32人 2.6%	33人 2.7%	263人 21.6%	435人 35.8%
医療療養 病床	51人 0.5%	61人 8.4%	22人 2.7%	30人 3.7%	196人 24.3%	271人 33.6%
介護療養 病床	25人 6.1%	23人 5.6%	10人 2.4%	3人 0.7%	67人 16.4%	164人 40.1%

チ 3ヶ月以内の急性増悪の有無

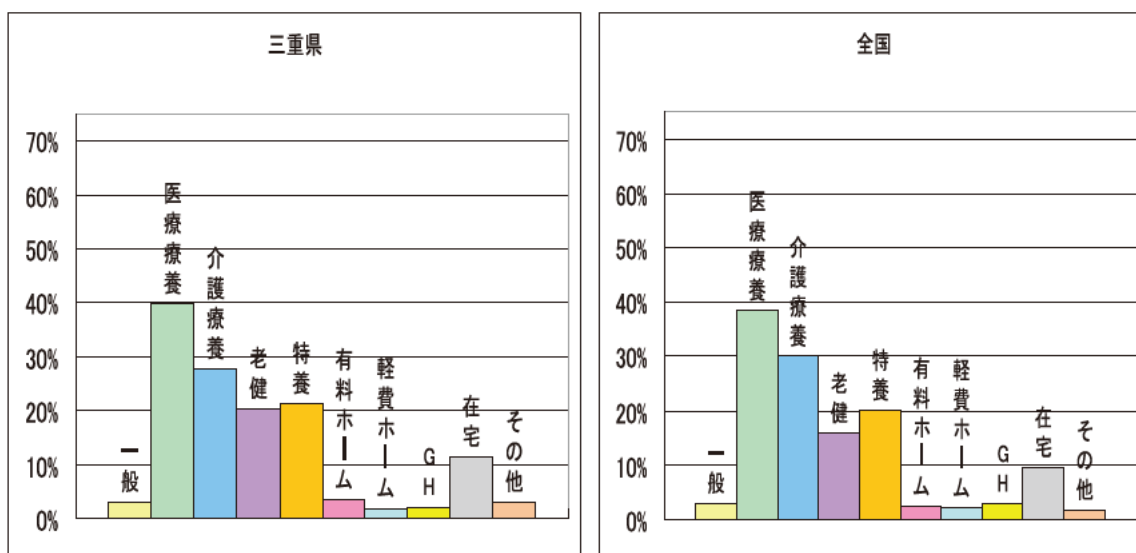
- 入院患者全体では、3ヶ月以内の急性増悪があった者は9.4%となっています。
- 医療療養病床では8.8%、介護療養病床では10.5%となっています。



	合計	3ヶ月以内の急性増悪の有無			
		なし	あり	不明	無回答等
全体	1,216人 100.0%	1,071人 88.1%	114人 9.4%	31人 2.5%	0人 0.0%
医療療養 病床	807人 100.0%	708人 87.7%	71人 8.8%	28人 3.5%	0人 0.0%
介護療養 病床	409人 100.0%	363人 88.8%	43人 10.5%	3人 0.7%	0人 0.0%

ツ それぞれの施設等の機能や本人の医療や介護の必要性等をふまえて、対応が望ましいと考えられる施設・居住系サービス（複数回答）

- 患者にとって望ましいと考えられたのは、入院患者全体では、多い順に医療療養病床（39.8%）介護療養病床（27.7%）となっています。
- 医療療養病床では医療療養病床（53.5%）、介護老人保健施設（18.6%）、介護療養病床では介護療養病床（56.2%）、特別養護老人ホーム（33.5%）となっています。



	それぞれの施設等の機能や、本人の医療や介護の必要性等を踏まえて、							
	合計	一般病床	医療療養病床	介護療養病床	介護老人保健施設	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	軽費老人ホーム（ケアハウス）
全体	1,216 人 100.0%	38 人 3.1%	484 人 39.8%	337 人 27.7%	249 人 20.5%	259 人 21.3%	41 人 3.4%	23 人 1.9%
医療療養病床	807 人 100.0%	29 人 3.6%	432 人 53.5%	107 人 13.3%	150 人 18.6%	122 人 15.1%	23 人 2.9%	19 人 2.4%
介護療養病床	409 人 100.0%	9 人 2.2%	52 人 12.7%	230 人 56.2%	99 人 24.2%	137 人 33.5%	18 人 4.4%	4 人 1.0%

	対応が望ましいと考えられる施設			
	グループホーム	在宅	その他	無回答等
全体	28 人 2.3%	138 人 11.3%	36 人 3.0%	0 人 0.0%
医療療養病床	13 人 1.6%	114 人 14.1%	35 人 4.3%	0 人 0.0%
介護療養病床	15 人 3.7%	24 人 5.9%	1 人 0.2%	0 人 0.0%